



発行／市川市市川駅南口図書館(指定管理会社・㈱ヴィアックス) 〒272-0033 市川市市川南1-10-1 I-linkタウンいちかわザタワーズウエスト3階

冬にしみじみと味わうクラシック♪



『永遠(とわ)をさがしに』 原田 マハ

(スタッフ・O)

音楽を読む

この小説の主人公は、世界的に有名な指揮者の父とふたりで暮らしている16歳の「和音(わおん)」。かつてはチェロ奏者だった母に教わりチェロを弾いていたが今はチェロを弾くことから、クラシックからも遠のいている。気持ちがすれ違ったまま父がボストン交響楽団に音楽監督として単身アメリカに赴任する。そこへ「新しい母」がやってきて…。

ユニークな「新しい母」との生活や友人とのかかわり、そして母との再会を通して成長し、和音が自分なりの新しい一歩を踏み出すまで、「永遠(とわ)をさがしに」いくまでが多彩な音楽とともに描かれている。

チェロの名曲が文中にも多数登場します。チェロの音色を聴きながら、また読後にゆっくりと味わいながら聴きたいと思わせる作品です。



『永遠(とわ)をさがしに』 原田 マハ

出版社：河出書房新社
請求記号：B913.6ハ
駅南図書館所蔵あり

ナクソスに
ログインして
アクセス!



ナクソスでは作品中に登場するパブロ・カザルス『鳥の歌』がカザルス演奏による無伴奏チェロ版、アンサンブル版、チェロとピアノ版で聴いていただけます。パッパ『G線上のアリア』も様々な名演をお聴きいただけます。是非小説と共に楽しみください。



クラシックにふれよう

ブラームス ハンガリー舞曲第5番

(スタッフ・W)



メロディを聞いて、「あ！これ知ってる！」となるのに、曲名が言えない。ついでに言えば、作曲者もわからない。わかることと言えば、「CMで使われていた」という自分の記憶のみ。さて、その覚えられない曲の一つとして今回紹介するのがブラームス作曲『ハンガリー舞曲第5番』である。ハンガリーのジプシー音楽に基づいてブラームスが編曲をした舞曲集であり、全21曲ある中でもとりわけ有名なのが5番だ。舞曲というだけあって、メロディの緩急もさながら、聞くと心躍る1曲である。ただ私の場合、この曲がチーズのCMで使われていた印象が強く、いまだに耳にすると、「チーズの曲！」と言ってしまふ。覚えられないのではなく、覚える気がないのでは？と言われれば痛いところではあるけれど、とりあえず皆さんはちゃんと覚えてほしい。『ハンガリー舞曲第5番』ですよ。

ナクソスに
ログインしてアクセス!



ナクソスおすすめ特設ページでは『CMで使われたクラシック』のコーナーもございます。気になったCMの曲をさがしてみるのもよさそうですね。『ハンガリー舞曲第5番』も数々の演奏がお聴きいただけます。演奏を聴き比べてお楽しみください。



勉強のおともに

(スタッフ・N)

音楽とわたし

受験勉強中に、疲れたときよくクラシック音楽を聴いていました。最初はただ気分転換のつもりでしたが、静かに流れるピアノの音色が心を落ち着かせてくれ、次第に習慣になっていきました。特によく聴いていたのはショパンで「英雄ポロネーズ」や「ノクターン」などは耳心地よく、お気に入りでした。夜遅くまで机に向かってしていると、優しい旋律がそっと背中を押してくれるような気がして、もう少し頑張ろうと思えたときもありました。クラシック音楽だけでなく、音楽があるだけで気持ちを切り替えることができ、孤独な受験勉強も少し楽しく乗り越えられた気がします。



編集担当のひとこと

年が明けてはや2月。本格的に寒くなるのはゆっくりでしたが、朝晩の冷え込みも厳しくなってきました。暖かい家の中でクラシック音楽とともに過ごしませんか。担当のおすすめは シベリウス 5つのスケッチより『冬の情景』寒い季節にピッタリの染みわたるメロディです。是非ナクソスでお聴きください。